

セゾン投信のフィデューシャリー宣言 取り組み状況報告(臨時報告)

2018年9月5日
セゾン投信株式会社
代表取締役社長 中野晴啓
フィデューシャリー委員会

今般、金融庁が公表を行った「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」について、当社の実績(2018年3月末基準)をご報告申し上げます。

すべての投信販売金融機関に開示を促す今般の共通KPIは、顧客の利益を度外視して専ら自社利益ファーストが常識化して来た既存業界全体のあり方を抜本的に是正し、その転換が出来ぬ金融機関の淘汰へとつなげる政策意図が内包されていると考えます。同時にお客さまにとっては、当該データの客観的比較が可能となることで、真の顧客本位を実践する金融機関を容易に選択し得る「見える化」の環境が整うことになるでしょう。

もとより当社は「お客さま全部主義」の理念に立脚し、お客さまの利益の追求に向けた最善の努力を行動規範に据え、最適と考える投資行動への徹底した勧奨を貫いてきたことで、他社を凌駕するデータを世間に示すことが出来ると考えております。今後とも、顧客本位の業務運営におけるKPIの公表を好機と捉え、その開示に向けて役職員一同、叡智を結集させて努力してまいります。

セゾン投信株式会社
代表取締役社長 中野晴啓

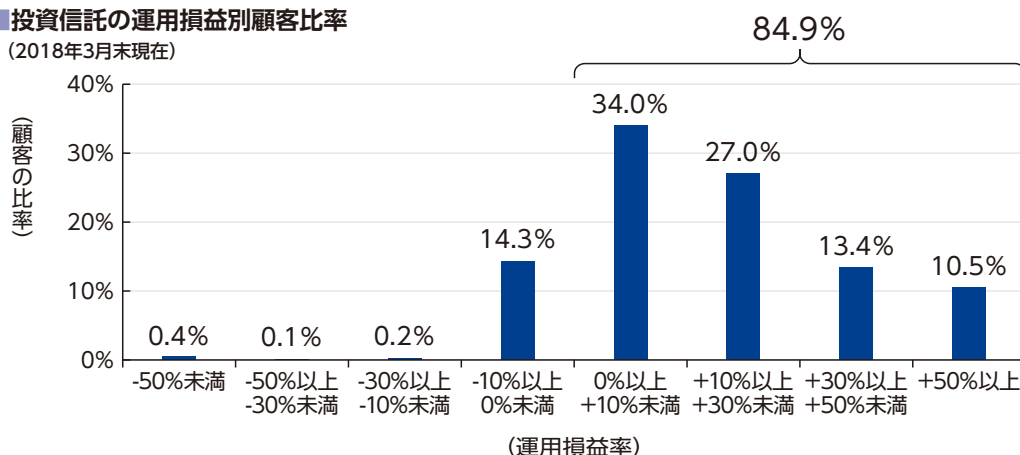


▶ 金融庁が公表した「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」に係る 当社実績

※共通KPIの定義・算出方法は金融庁ホームページをご参照下さい
<https://www.fsa.go.jp/news/30/sonota/20180629-3/02.pdf>

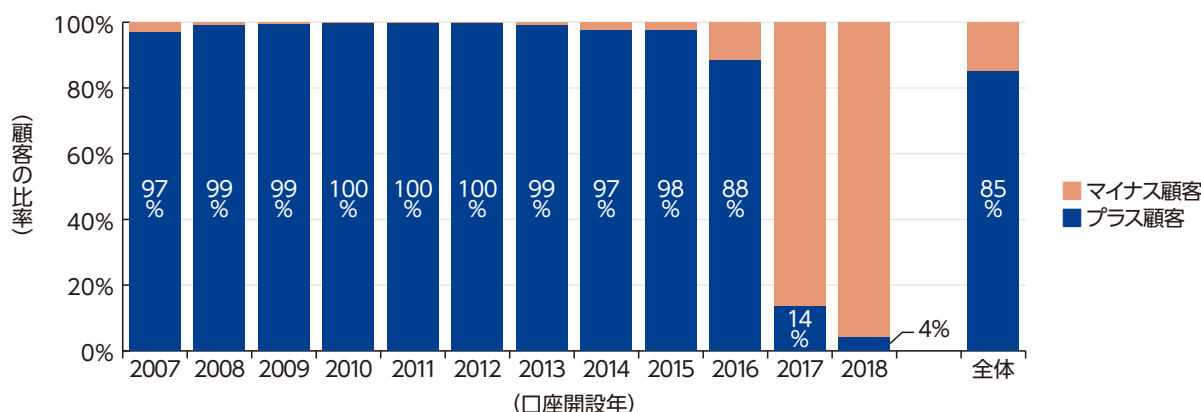
■ 投資信託の運用損益別顧客比率

(2018年3月末現在)



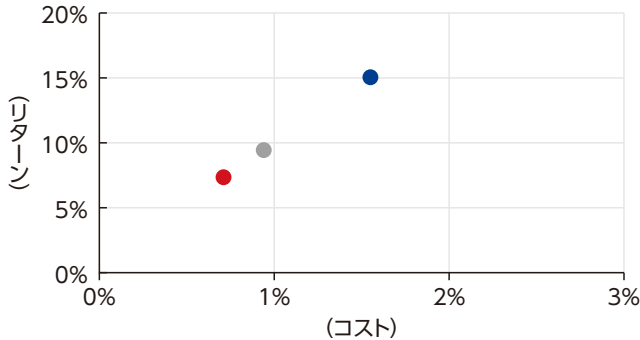
※累計買付金額、累計売付金額は2007年3月15日の設定日から2018年3月末までの通常の取引データを基に集計(移管等を含まず)、相続等により購入データの存在しない顧客は集計対象外。小数点第2位を四捨五入している為、合計が100%にならない場合があります。

(参考) 口座開設年別損益状況分布 (※数字はプラス顧客の比率)



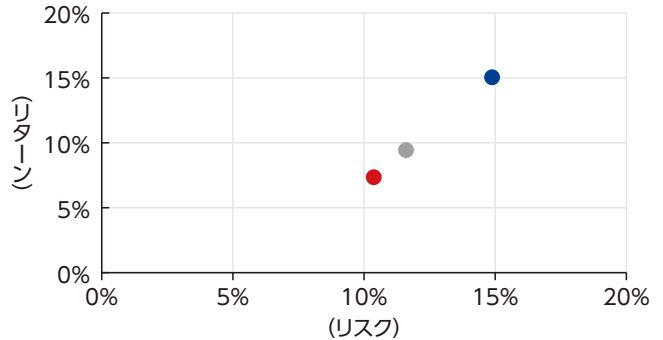
■投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターン(※)

(過去5年間/2013年4月~2018年3月末)



■投資信託の預り残高上位20銘柄のリスク・リターン(※)

(過去5年間/2013年4月~2018年3月末)



(※当社販売商品は2銘柄のみ)

銘柄名	過去5年間の年率リターン	過去5年間の年率リスク	コスト
① ●セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	7.35%	10.37%	0.71%
② ●セゾン資産形成の達人ファンド	15.05%	14.88%	1.55%
●残高加重平均値	9.44%	11.60%	0.94%

【リターン、リスク、コストに関する注記】

- リターン：ある期間投資信託を保有し続けた場合の総合収益率(年率換算)。
- リスク：月次リターンの標準偏差(年率換算)。リスクの高い投資信託とは、基準価額の変動が大きい投資信託を指します。
- コスト：ここでは、目論見書に書かれている実質的な信託報酬率の最大値としています。
当社で販売する投資信託は、販売手数料はかかりません。

【商品特性に関する注記】

- ①セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド：世界中の株式と債券へ半分ずつ投資することにより、リスクを抑えながら安定したリターンの獲得を目指しています。
- ②セゾン資産形成の達人ファンド：世界中の株式に幅広く分散すると共に、安全性や長期的な収益力を基準に銘柄の選別を行い、短期的な価格の動きではなく、投資対象の価値を重視して株式投資を行うことでリスクを抑えながら長期的なリターンの獲得を目指しています。

商品詳細についてはこちらをご参照下さい：<https://www.saison-am.co.jp/fund/>

- 当資料は特定ファンド取得の勧誘を目的としたものではありません。当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。
- 積立による購入は将来の収益を保証したり、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。また、値動きによっては、積立よりも一括による購入の方が結果的に有利になる場合もあります。
- 投資信託に係わるリスクについて
当社の運用、販売するファンド(以下、当ファンド)はファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としており、株式や公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また当ファンドは外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。
- 当ファンドに係わる費用について
 - ◆購入時に係る費用
購入時手数料はかかりません。
 - ◆解約時に係る費用
解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。
 - ◆保管期間中に間接的にご負担いただく費用
信託報酬 ※ファンドの規模に応じて変動する場合があります。
<セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド>
ファンドの純資産総額に年0.4968%(税抜0.46%)の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年0.68%±0.03%(税込/概算)となります。
<セゾン資産形成の達人ファンド>
ファンドの純資産総額に年0.5724%(税抜0.53%)の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年1.35%±0.2%(税込/概算)となります。
- その他費用
信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用(有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む)、監査報酬(消費税含む)、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことが出来ません。

- 当資料は、お客様へ会社ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ず販売会社が提供する投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分お読みいただき、ご自身で判断下さい。

【商号：セゾン投信株式会社 金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第349号 加入協会：一般社団法人投資信託協会】